

2021年02月10日 3面

文字サイズ 小 中 大 [ブックマーク](#)  [印刷](#) 

日本道路／本社で事例研究発表会開く／オンラインで14事例を発表



日本道路は5日、東京都港区の本社で事例研究発表会を開いた。発表はオンラインで行い、発表者を含め35人が出席した。第1部「民間受注の拡大における新たな挑戦」で5事例、第2部「技術力のNICHIDO・未来展望」で6事例、第3部「働き方改革・社会貢献に向けた取り組み」で3事例の計14事例を発表。久松博三社長や役員らの投票により、最優秀賞、優秀賞、特別賞などを選定・表彰した。

オンラインによる表彰

開会に当たってあいさつした久松社長は「これまでの事例発表会は、発表者が会場に集まり、発表者の皆さんの熱意や熱量が伝わって非常に盛り上がった。今回はビデオによる画面越しでの発表となる。（発表者の熱意が）どれくらい伝わるかもひとつのポイントになり、その点も非常に期待している」と述べた。

発表会では各支店、本社より、発注者などから高評価を得た内容を中心に、今後の受注拡大や工事の新技术の取り組み、技術センターの改革、ICT（情報通信技術）活用成功例、社会貢献活動などが発表された。

記事ID : 3202102100307

Copyright(C) 日刊建設工業新聞 記事の無断転用を禁じます